

Vol.19

梅の部屋

in asakura

しめ縄教室開催します。

こんにちは。

今年も残すところ1カ月です。お正月と言えば皆さん何を思い浮かべるでしょうか。

そうです。しめ縄です。大事なことなので、もう一度言います。正月と言えばしめ縄です。

今回、朝倉グリーンツーリズム協議会で普段どんな体験を子どもたちにさせているのか、皆さんに知ってもらいたい！そんな気持ちで、グリーンツーリズムの会員さんをお願いして、しめ縄教室をすることになりました。

普通に売ってる丸いタイプのしめ縄だったり、縦長のしめ縄だったり、その場で好きな形を決めて作れます。

販売する時は、二千円以上で売ってるそうなのですが、今回は1,800円で作れます。(二人一個)

詳細は、チラシをご確認下さい！

この機会に是非、一緒にしめ縄を手作りしましょう！
お一人又は親子での参加大歓迎です！

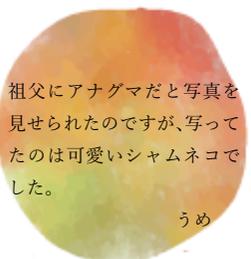
竹飯に夢中

数ヶ月前、福岡市にある動物や自然について勉強をしている専門学校さんから、授業の一環で朝倉グリーンツーリズムとコラボをしたい、とのお話を頂きました。

動物に関する事で、さらに朝倉で出来ることって何だろうと頭を悩ませた結果、農作物の害獣被害が多い朝倉で、動物を殺してしまうのではなく、共生する方法を考えてもらうのはどうだろうと思いい、学生さんたちにその方法を考えてもらうことになりました。

オンラインで打合せを重ね、先日会員である農家さんの畑の状況を見るため、学生代表の4名の生徒さんに現地に来てもらいました。

事前に先生とお話する中で、その農家さんで竹飯の体験ができますよとお話したところ、「是非学生に体験させた



祖父にアナグマだと写真を見せられたのですが、写ったのは可愛いシャムネコでした。

うめ



い」とのことで、そちらもやってみようことに。

当日学生さんに体験してもらおうと、皆夢中になってお手伝いをしてくれました。

竹飯体験だけでなく、農家のお母さんの手製だご汁、自家製梅干し、自家製大根の酢の物、梨や焼き芋など、食べきれないぐらい用意してもらい、食事も体験もとても楽しんでいる様子でした。



体験の後は、実際にイノシシの被害に遭っている畑を見学。流石動物の勉強をしているだけあり、草むらの中から鹿のフンも見つけ出したりして、どこまで動物が入ってきているのか、見つけていました。

被害状況を見ながら、農家さんとはどんな対策をすればいいのか打合せを行い、動物が苦手とするニンクや唐辛子などの強い臭いを放つものを液状にし、ペットボトルに入れて畑の周辺に埋めることになりました。

見学が終わった後、具体的に何本用意が必要なのかどのくらいの間隔で設置をするかなどを学生同士で真剣に話し合い、次回実践することになりました。



学生さんが主体なので私はアドバイスをしたり、お手伝いをするだけですが、学生さんの頑張りが一体どんな結果を生み出してくれるのかとても楽しみです。

また、進展がありましたら書こうと思っていますので、皆さんも楽しみにしてください。

それでは、今回はここまで！
また次回〜！





受入れ家庭大募集

農村体験・農村民泊の受入れ家庭を募集しています！！

朝倉グリーンツーリズム協議会では、都会の子ども達や住民の方々に「朝倉での暮らしや人との触れ合い」を通して「あさくら」の魅力を伝え、地域の活性化に繋がるよう活動をしています。

現在は国内の小学校、中学校、高校の教育旅行や体験の受け入れを積極的に行っています。近年では「日本の生活や文化を学びたい」ということで海外の学生さんや個人でいらっしゃる方も増えており、国際交流の場にもなっています。

そんな活動をしている協議会ですが、現在の受入れ家庭軒数では対応しきれない場合もあり、朝倉に來たいと言ってくれる方々をお断りしているケースも多々あります。

そこで、朝倉グリーンツーリズム協議会では農業体験や農村民泊を受け入れていただける家庭を随時募集しています。

是非、受け入れを通して「あさくら」の魅力を一緒に発信していきませんか？



受け入れに関してよくある質問

Q 農家じゃないけどいいの？

A 農家でなくても問題ありません！普段と違う生活を送ることが立派な体験となります。家で農業体験ができない場合は、近隣の受入れ家庭との連携等を協議会で調整させて頂きますので、ご相談ください！

Q 料理はどうすればいいの？

A 特別な料理ではなく普段食べている料理を子ども達と一緒に作って食べてあげてください。食事も立派な体験活動の一つになります！アレルギーを持つ生徒がいる場合は、事前に事務局より連絡を行い対応します。

Q ボランティアなの？

A 受け入れて頂いた場合は、受入れ家庭に謝礼をお支払いします。

【例】中学生3名を受け入れた場合（一泊二日二食・半日農業体験付）
5,400×3人＝16,200円

※食材や寝具等は受入れ家庭でご準備ください。

Q 一回に何人受け入れて何泊ぐらい受け入れるの？

A 一軒の受け入れは3～5人位を予定しています。が、事前にご相談させて頂きます。教育旅行などの受け入れで多いのは一泊となっています。

問い合わせ先

農村体験・農村民泊に少しでも興味のお持ちの方は、是非ご連絡ください！

電話・0946・24・6758